

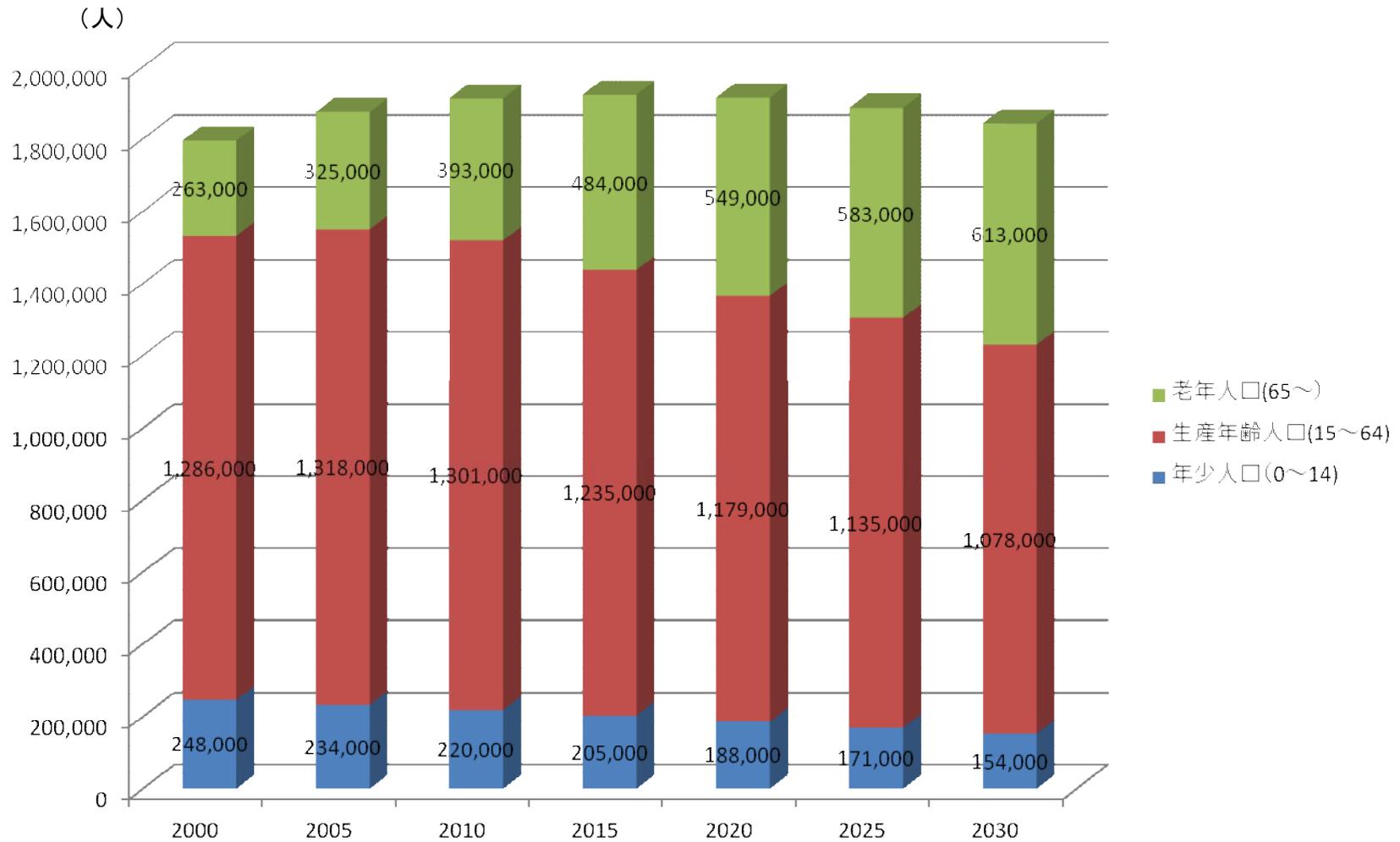
# 札幌市における国際化の状況

# 目次

	スライドページ数
1. 人口・外国人登録者数	3～9
2. 観光	10～15
3. コンベンション	16～17
4. 経済	18～26
5. 運輸	27～29
6. 教育	30～35
7. 国際協力	36～39
8. 市民生活	40～44
9. 姉妹都市	45～47

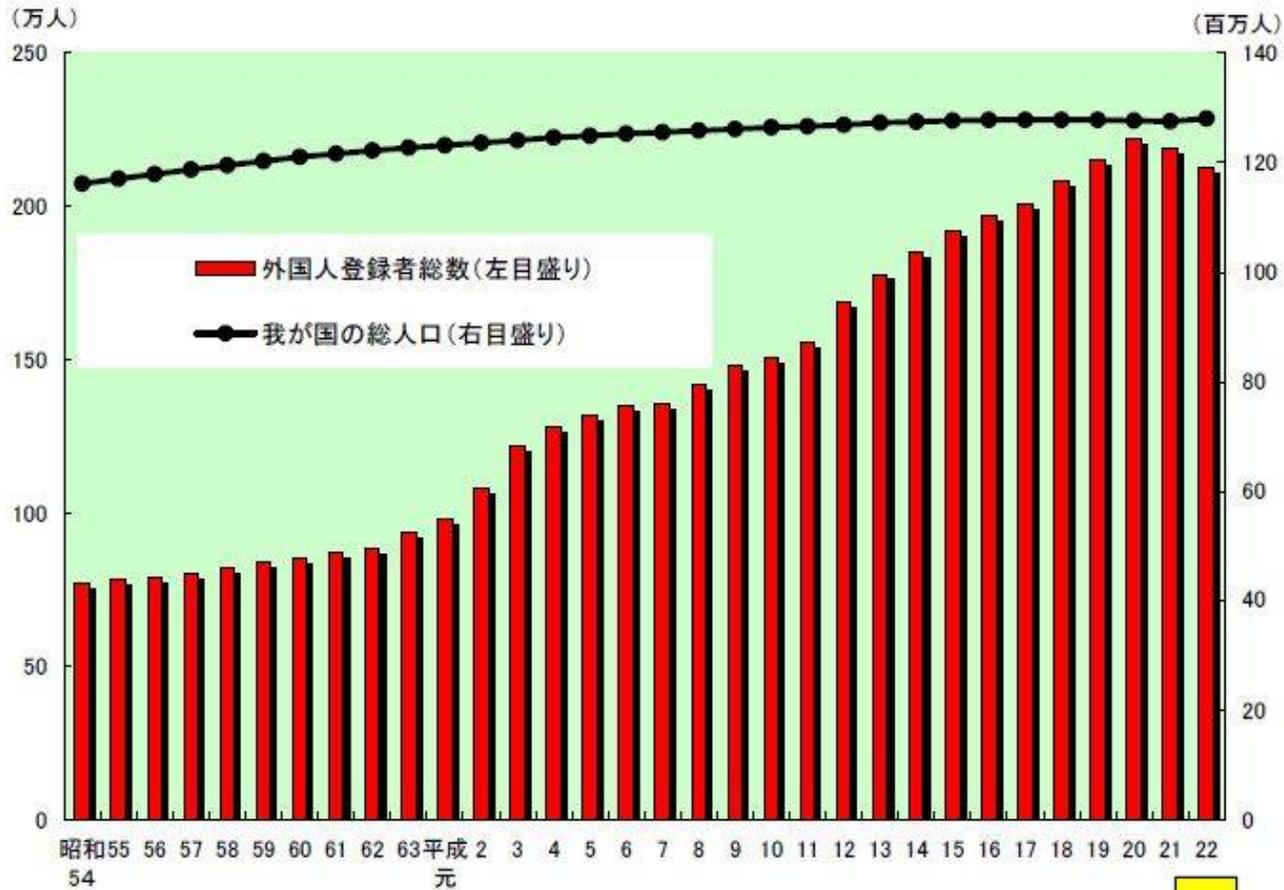
# 1. 人口・外国人登録者数

# 札幌市の将来人口推計



出典：総務省統計局「国勢調査」、札幌市市長政策室政策企画部企画課  
(2005年までは国勢調査による実績値、2010年以降は札幌市の推計値)

# 外国人登録者数・我が国の総人口の推移

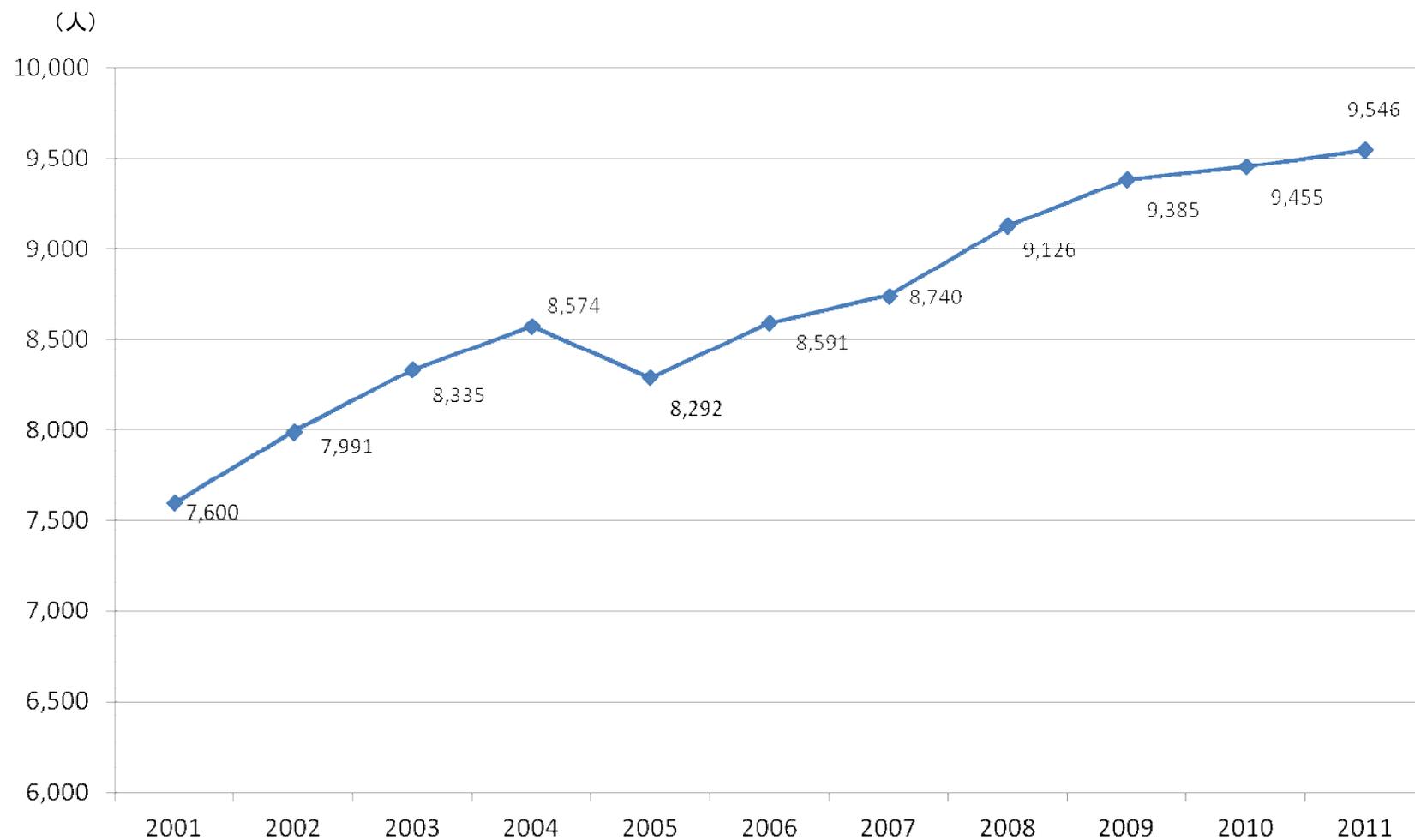


(人)		
男性	女性	合計
972,481	1,161,670	2,134,151

(外国人登録者総数は各年末現在、我が国の総人口は各年10月1日現在)

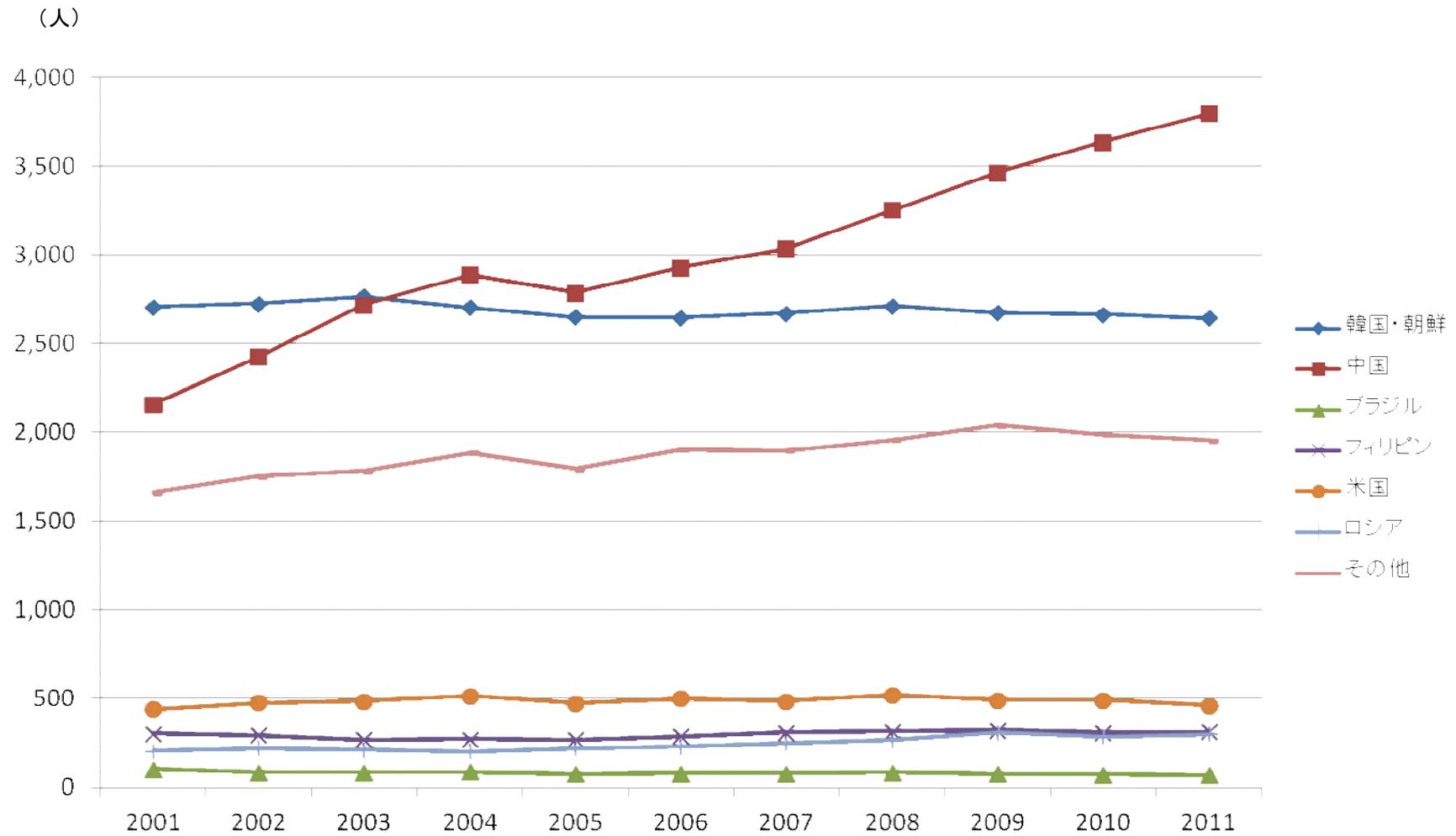
出典：法務省入国管理統計

# 札幌の外国人登録者数の推移



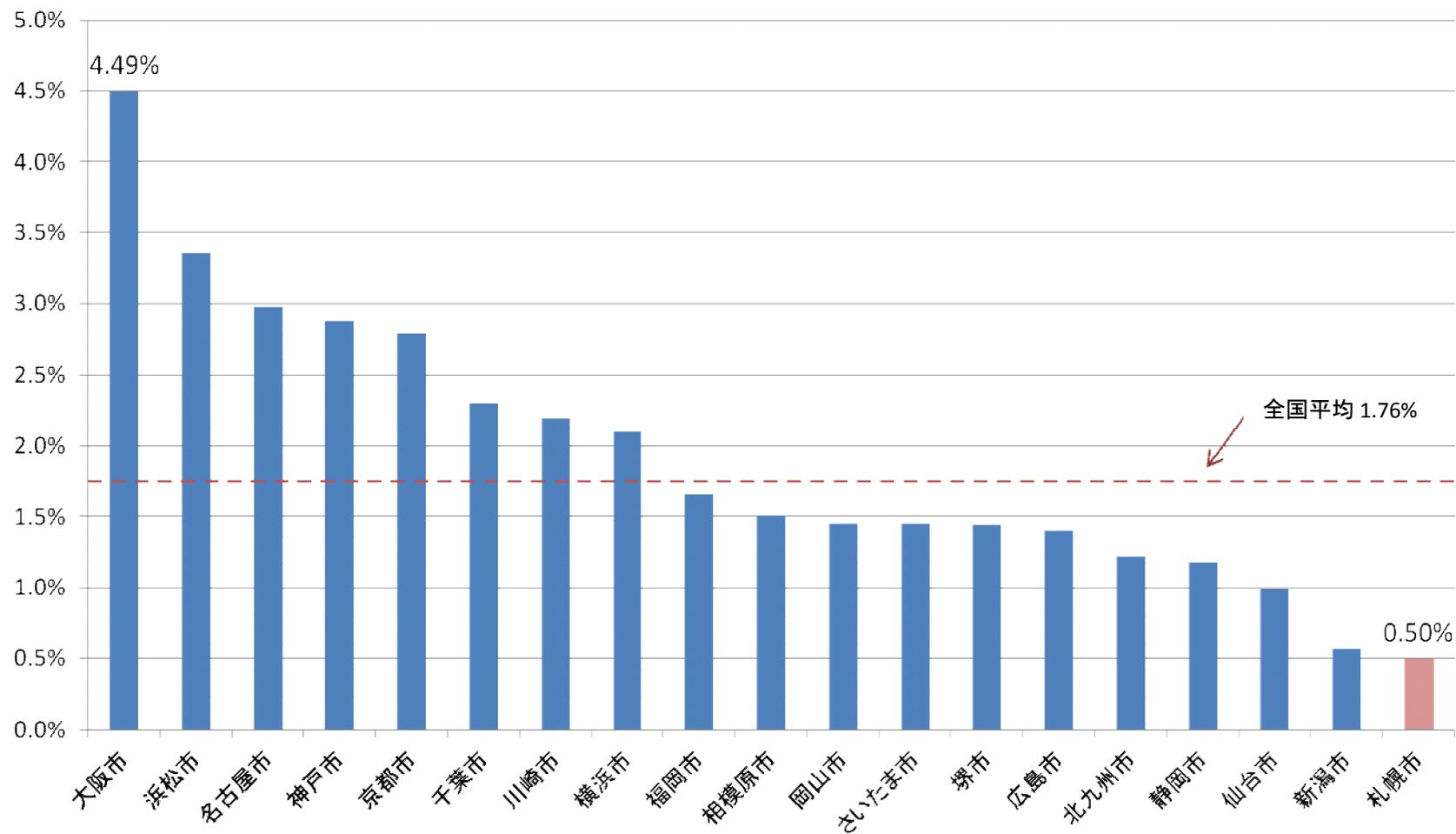
出典:札幌市市民まちづくり局戸籍住民課

# 国籍別外国人登録者数の推移



出典:「札幌市の国際交流」各年度版

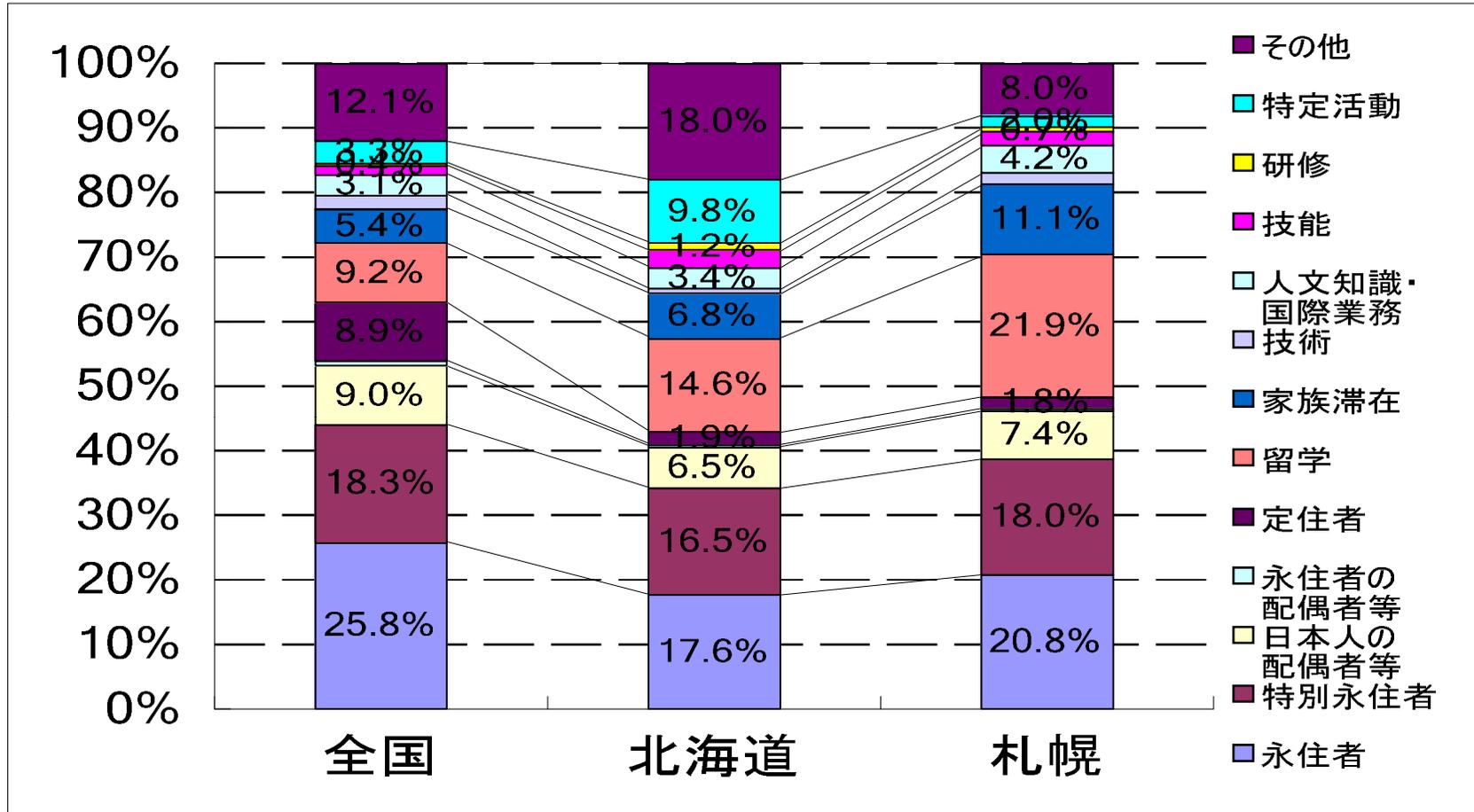
# 政令指定都市の外国人登録者数割合



出典:人口-国勢調査(平成22年10月1日現在)

外国人登録者数-法務省統計HP(平成22年12月末現在)

## 2010年在留資格(在留目的)別外国人登録者割合 全国・北海道・札幌

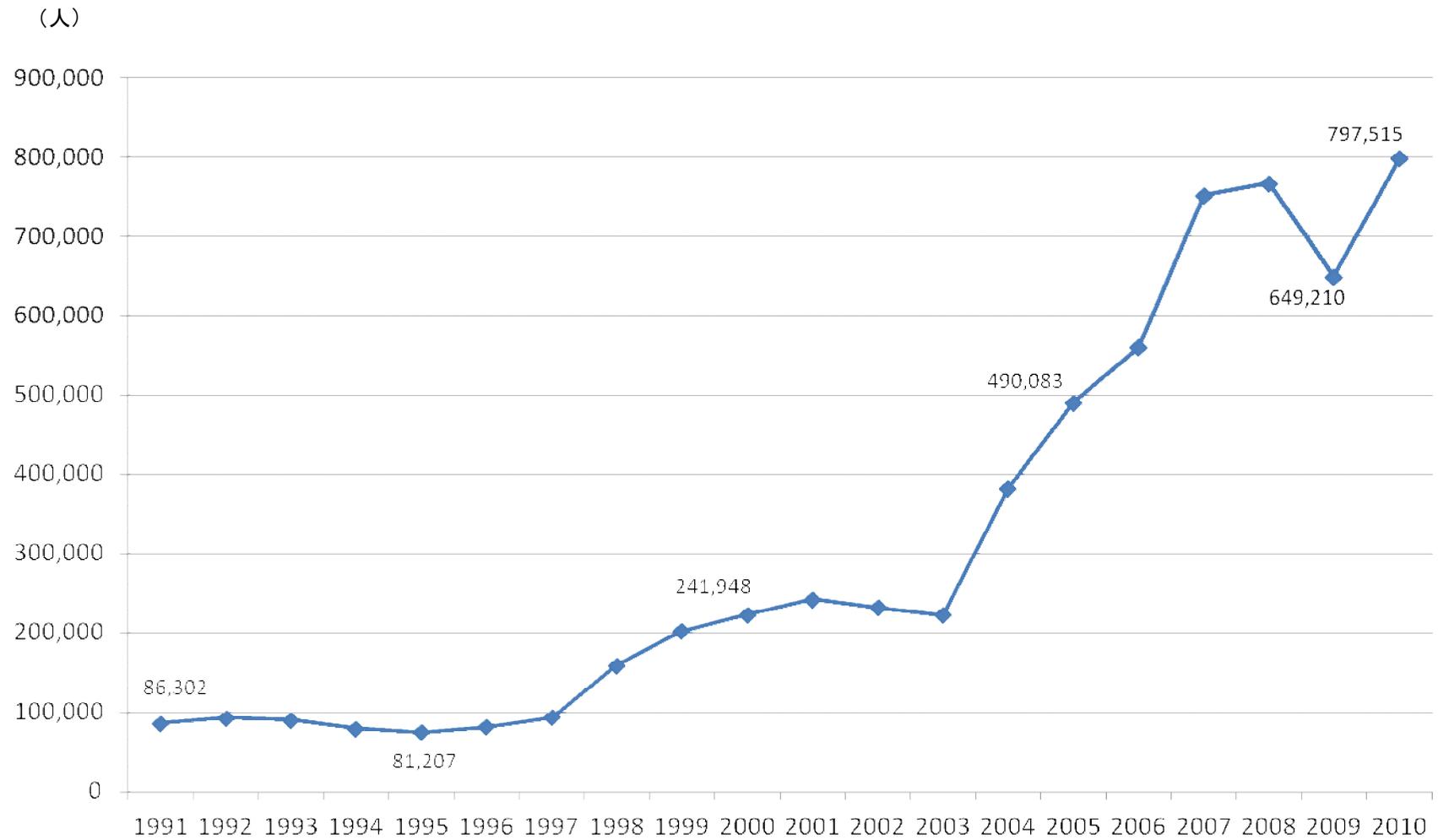


平成22年7月に行われた制度変更を踏まえ、留学と就学を「留学」に一本化した。また、札幌のデータに「技能実習」の項目がなかったため、全国・北海道ともに「技能実習」をその他に含めた。

出典：法務省登録外国人統計統計表

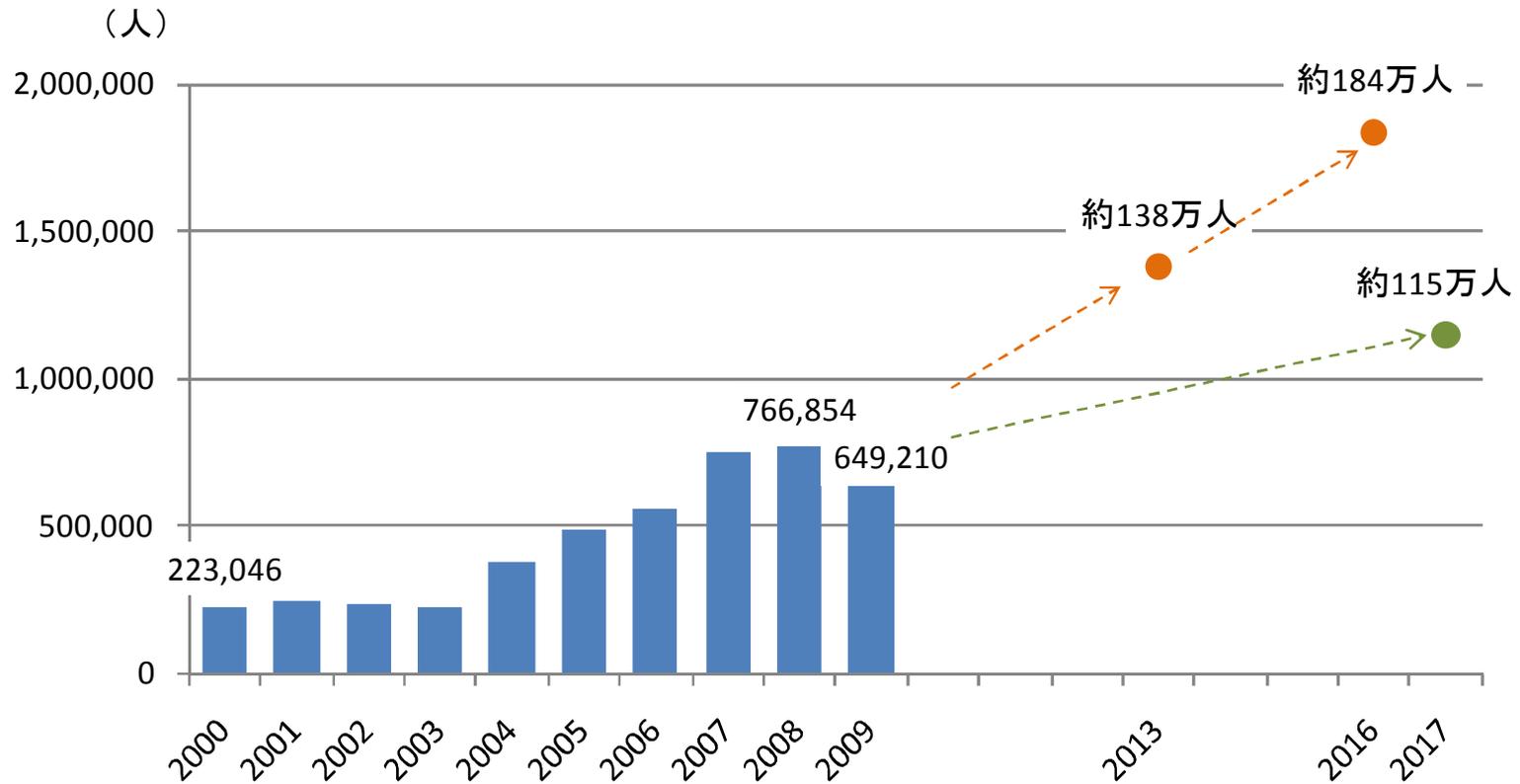
## 2. 観光

# 外国人宿泊者数の推移 (延べ宿泊者数)



出典:「札幌市の国際交流」各年度版

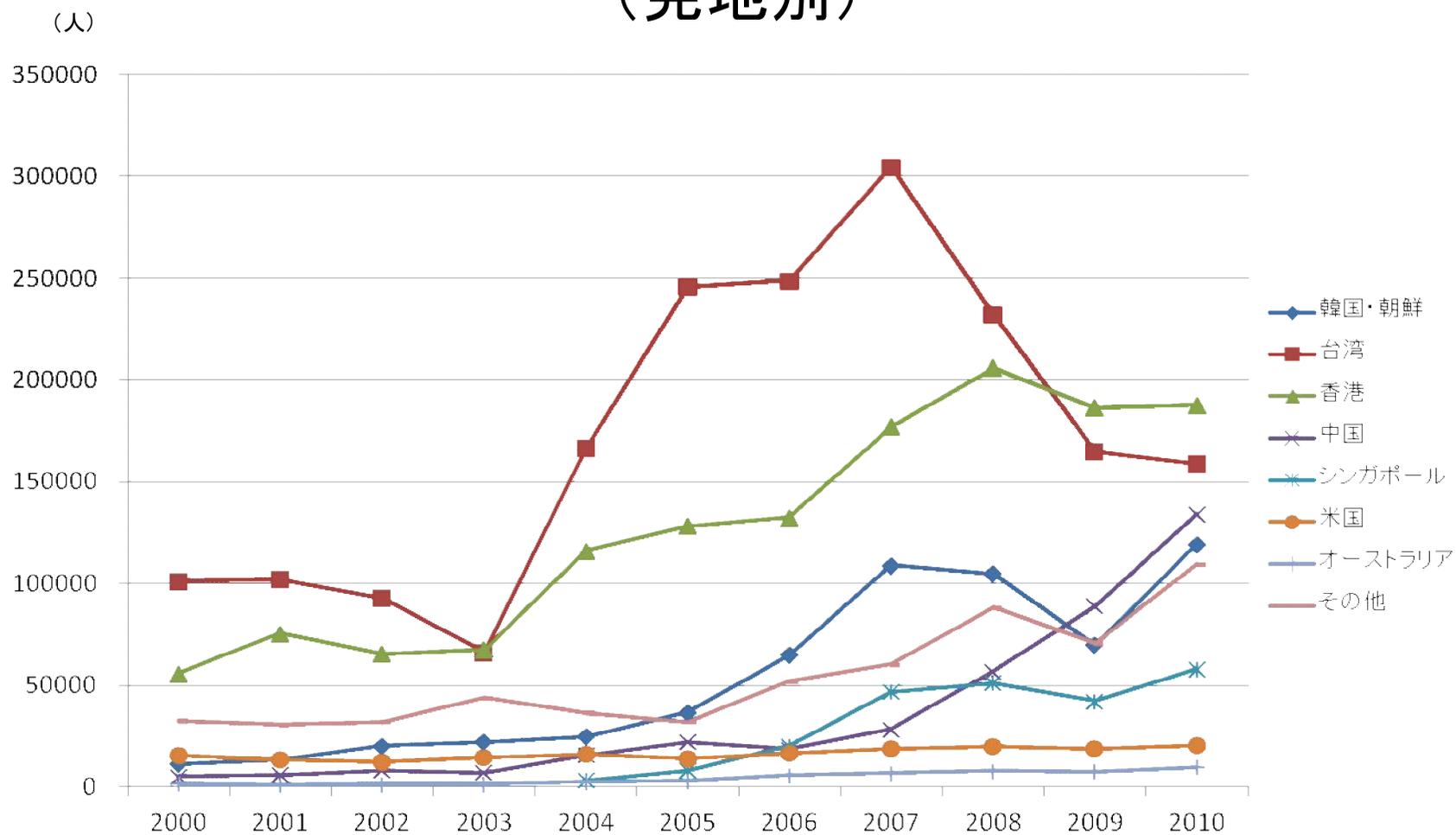
# 札幌市における宿泊者数及び 外国人宿泊者数の状況



- …観光庁「訪日外国人 3000 万人プログラム」を基にした札幌市外国人宿泊者数の推計値
- …北海道「北海道国際交流指針」を基にした札幌市外国人宿泊者数の推計値

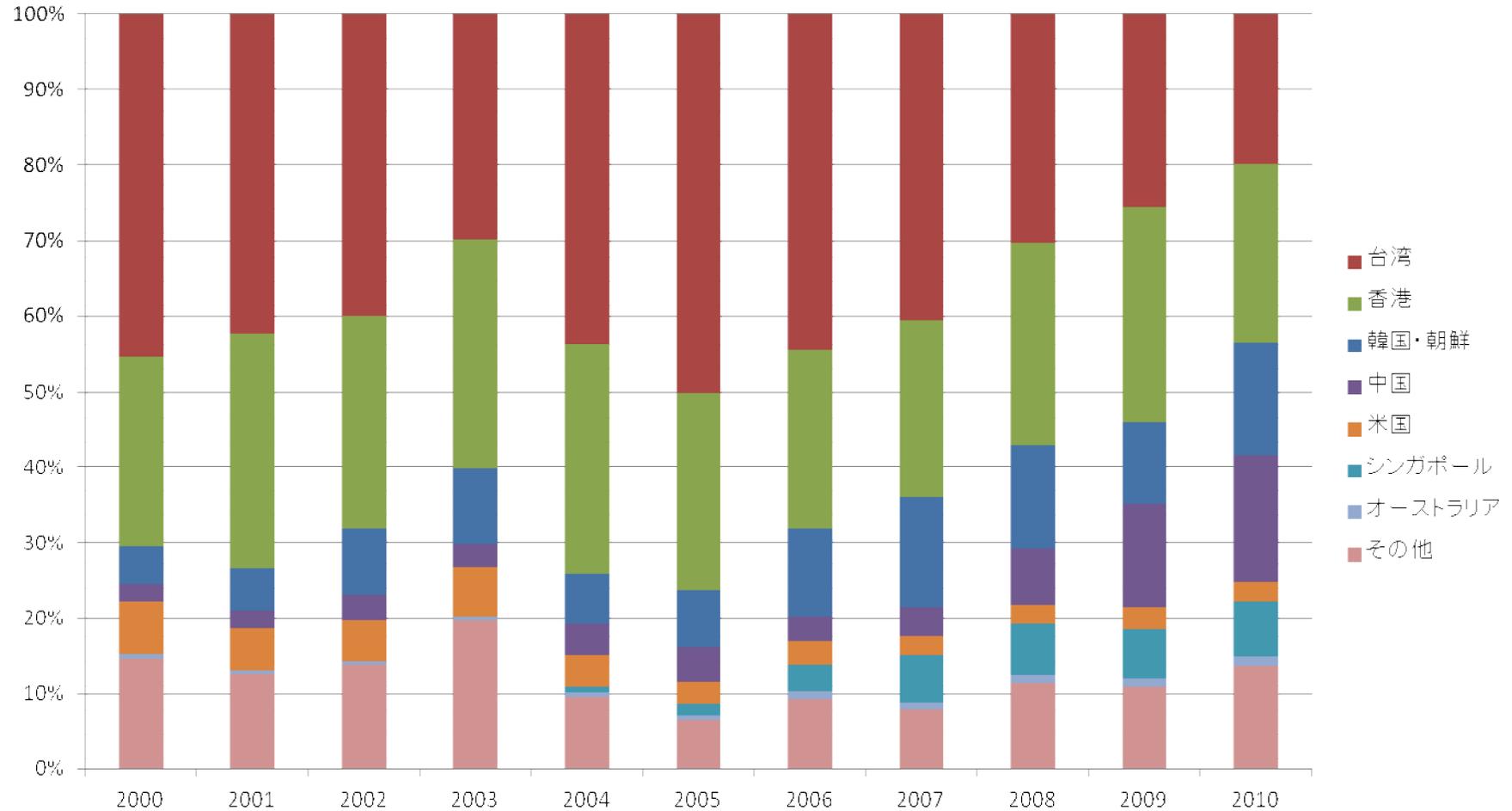
出典：札幌市の国際交流を基に作成

# 札幌市における外国人宿泊者数の状況 (発地別)



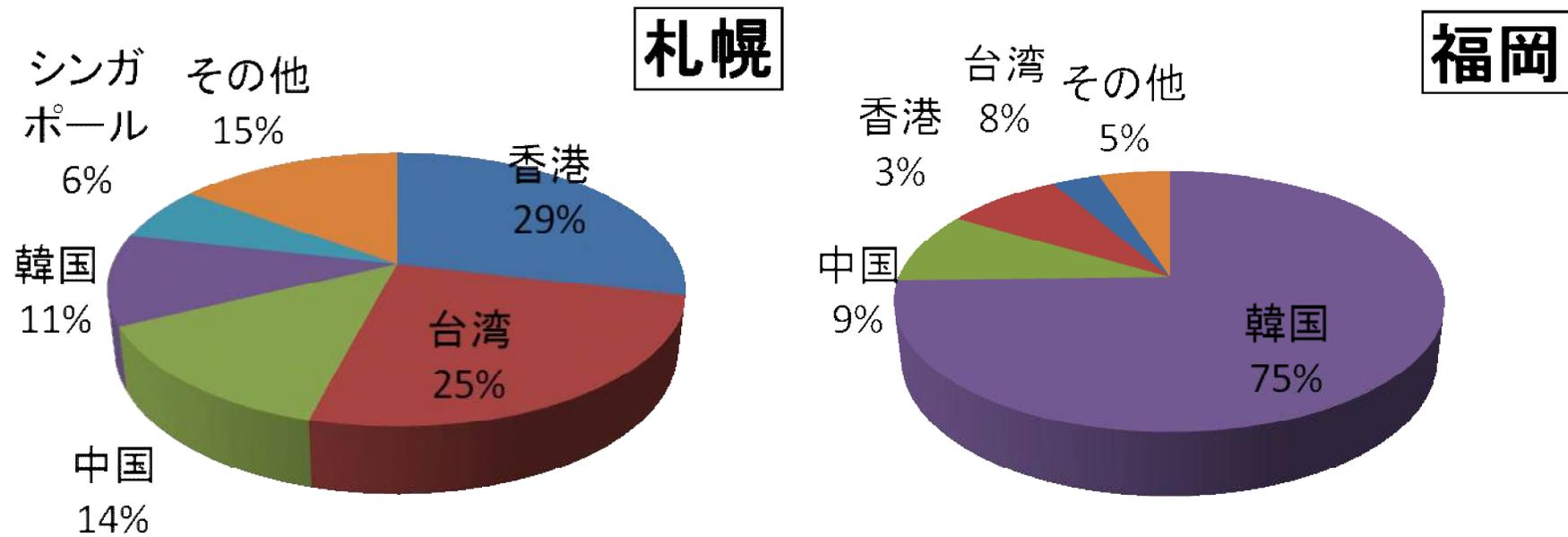
出典:「札幌市の国際交流」各年度版

# 外国人宿泊者数の発地別割合



出典:「札幌市の国際交流」各年度  
 ※シンガポールは2004年度より調査

# 外国人観光客の出身別割合



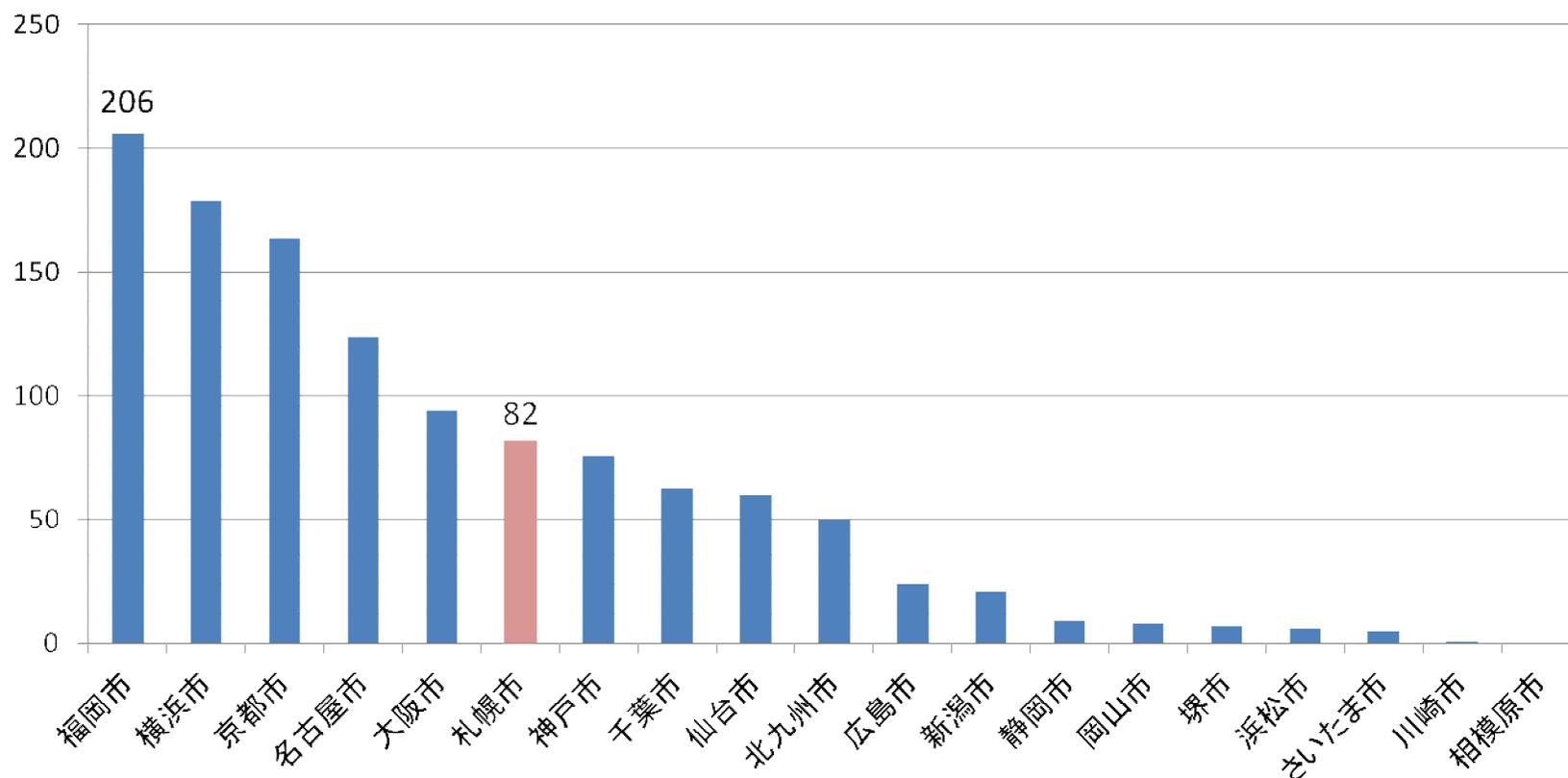
※H20年 延べ宿泊者数 札幌:約77万人  
福岡:約57万人

出典:平成22年度版「札幌の観光」、福岡市「平成21年度福岡市観光客動態調査報告書」、平成20年福岡市観光統計

### 3. コンベンション

# 政令指定都市における国際会議 開催数の状況

(件数)

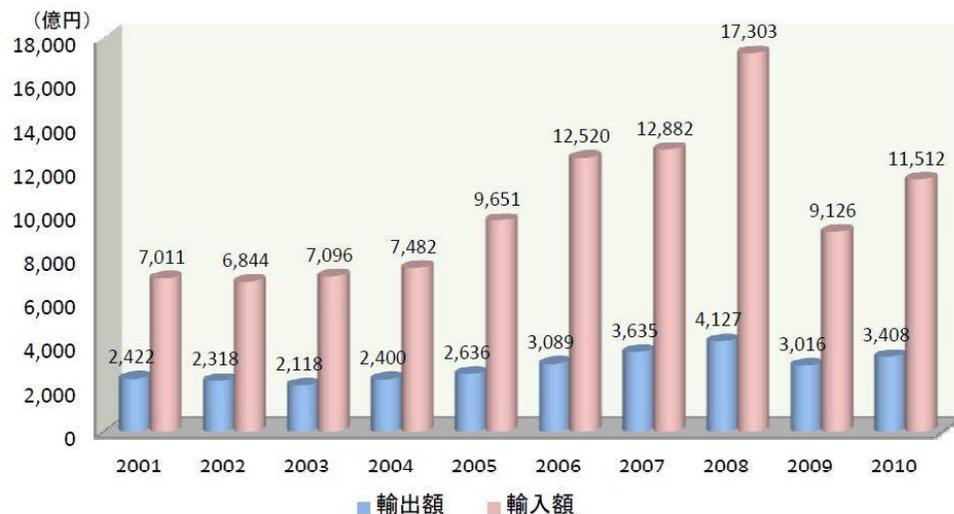


出典:「2009年国際会議統計」(日本政府観光局(JNTO))(2009年データ)

## 4. 經濟

# 北海道貿易の現状(1)

## 北海道の貿易額年別推移



北海道の輸出額3,408億円(前年比13.0%増)  
(全国の輸出額の0.5%)

北海道の輸入額1兆1,512億円(前年比26.1%増)  
(全国の輸入額の1.9%)

## 全国の貿易額年別推移

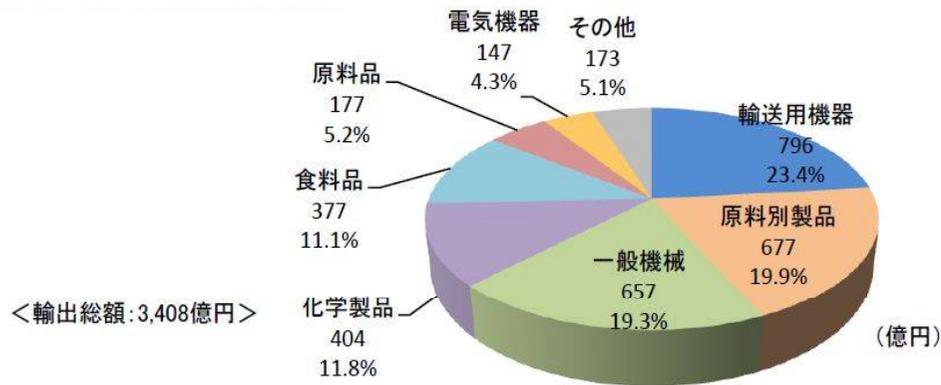


出典:北海道経済産業局  
「目で見る北海道貿易2010」

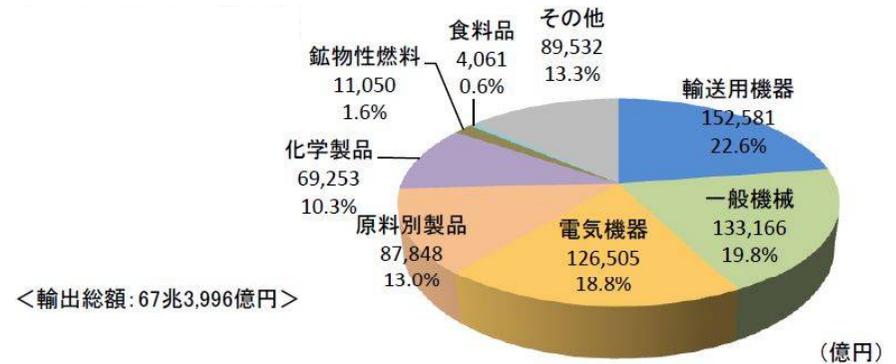
# 北海道貿易の現状(2)

## 品目別輸出入額(2010年)

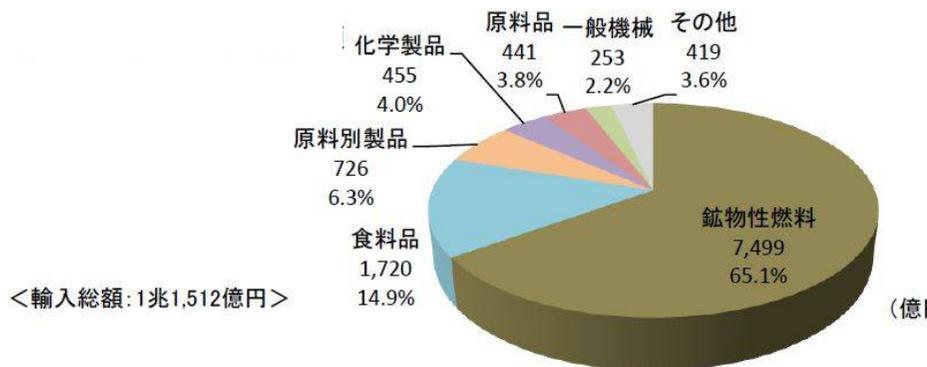
### 北海道の品目別輸出額



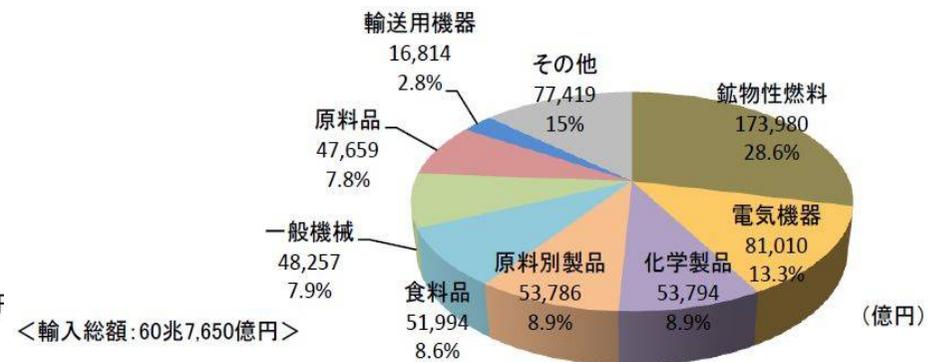
### 全国の品目別輸出額



### 北海道の品目別輸入額

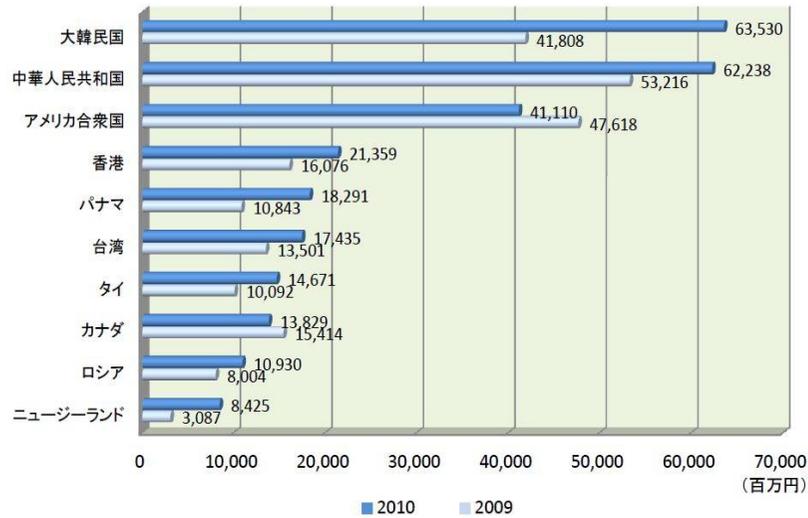


### 全国の品目別輸入額

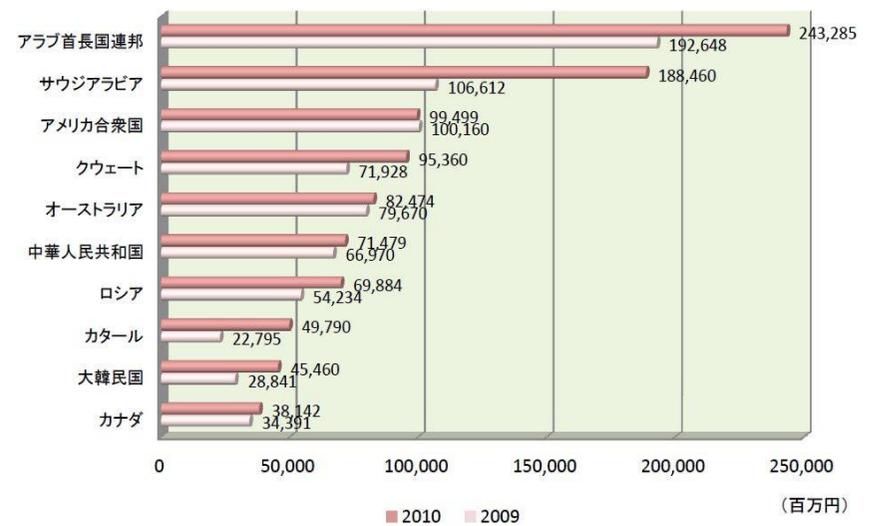


# 北海道の輸出動向

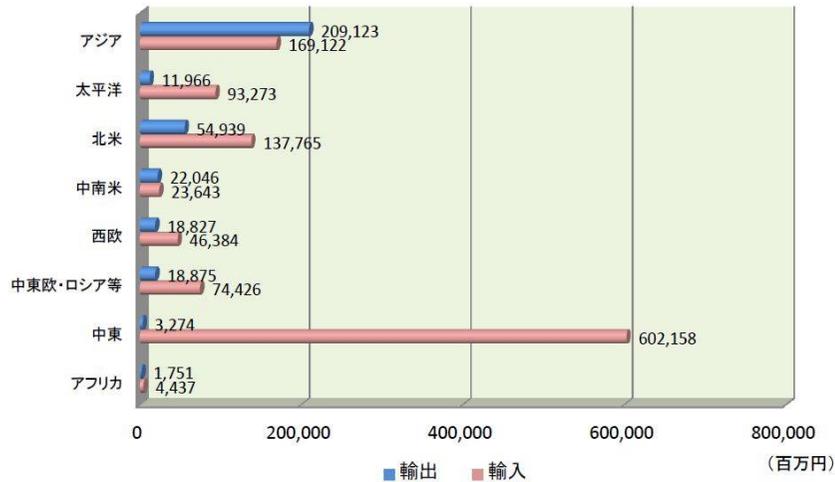
## 北海道の主な輸出相手国



## 北海道の主な輸入相手国



## 北海道の主な貿易相手地域

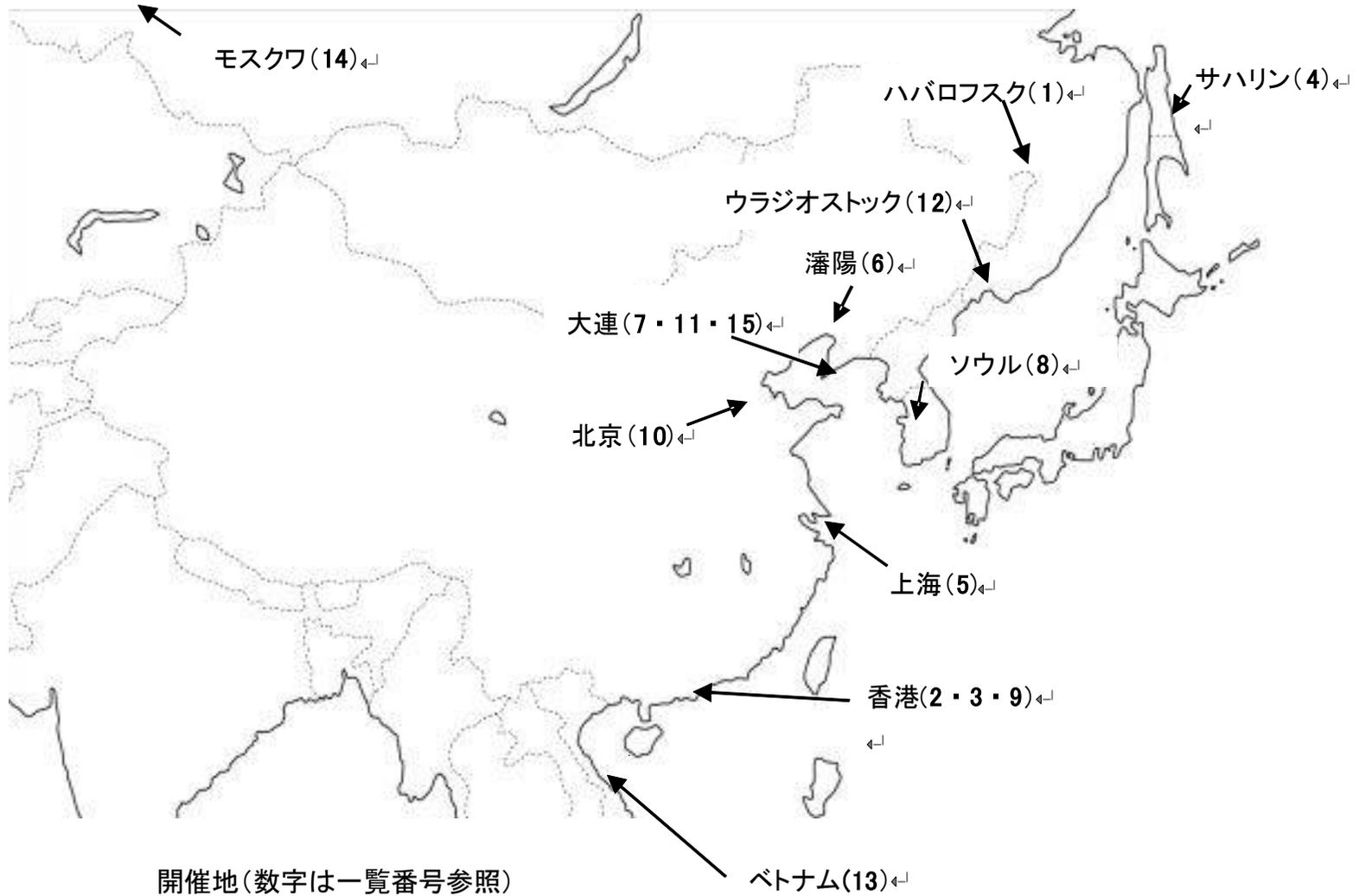


## 全国の主な貿易相手地域



出典: 北海道経済産業局「目で見える北海道貿易2010」

# 平成23年度道内関連 海外展示会・商談会・物産展等予定一覧



【月別取りまとめ表】平成23年度に予定されている展示会・商談会・物産展等一覧

番号	開催月	実施の可能性 ①実施、②実施予定 ③実施を検討中 ④実施済	事業の種類 ①展示会②商談会③セミナー、④物産展、⑤その他	開催日(予定日)	事業名	開催地	主催等	対象分野	備考
1	5月	④実施済	①展示会	平成23年5月25日(水) ～5月27日(金)	国際資材見本市	ロシア ハバロフスク	北海道経済産業局、北海道銀行、ジェトロ北海道	寒冷地住宅、建材	ジェトロIT事業活用
2	8月	④実施済	①展示会 ②商談会	平成23年8月11日(木) ～8月13日(土)	香港フードエキスポ2011への参加	中国 香港	道央札幌地域産業活性化協議会(事務局:札幌商工会議所)	北海道ブランド食品 他	経済産業省の補助金を活用
3	9月	①実施	④物産展	平成23年9月14日(水) ～9月29日(木)	2011香港札幌の物産と観光フェア	中国 香港	アジアにおける札幌の物産と観光フェア実行委員会	食品	
4		①実施	②商談会 ⑤その他	平成23年9月14日(水) ～9月29日(木)	サハリン州での北海道産食品ニーズ調査事業	ロシア サハリン州	北海道	道産インスタント食品、菓子類、各種加工品、野菜、果物、飲料、調味料等北海道	
5		①実施	②商談会	平成23年9月6日(火) ～9月7日(木)	日中ものづくり商談会@上海2011	中国 上海	主催:NCネットワークチャイナ 共催:北洋銀行、北海道銀行、他	機械製造業(ものづくり)他	
6		①実施	②商談会	平成23年9月20日(火) ～9月24日(土)	2011ビジネスマッチング in 瀋陽	中国 瀋陽	札幌商工会議所、札幌市、さっぽろ産業振興財団、北海道銀行	北海道ブランド食品・工業製品・その他のサービス	
7	10月	①実施	②商談会	平成23年10月28日(金) ～10月29日(土)	2011大連中日貿易投資展示商談会	中国 大連	主催:大連市 出展:北洋銀行	食品加工分野 他	
8		②実施予定	②商談会 ⑤その他	平成23年10月	韓国食品輸出ミッション	韓国 ソウル	ジェトロ北海道	食品全般	
9	11月	②実施予定	②商談会	平成23年11月	北海道商談会 in 香港2011 (地域イニシアティブ事業)	中国 香港	ジェトロ北海道	農水産品、食品全般	
10		②実施予定	②商談会	平成23年11月	北京商談会(仮称)	中国 北京(仮)	札幌市	寒冷地技術・環境技術	
11		②実施予定	②商談会	平成23年11月22日(火)	2011大連-地方銀行合同ビジネス商談会	中国 大連	主催:大連市、北洋銀行、ほか	機械製造業(ものづくり)他	
12	12月	②実施予定	②商談会	平成23年12月13日(火)	道産技術・製品海外展開促進事業	ロシア極東・ウラジオストク	北海道	高気密高断熱施工技術、断熱材、サイディング、融雪マット、水抜き栓等	
13	1月	②実施予定	⑤その他	平成24年1月	サンナム輸出プロモーション	ベトナム、ハノイ・ホーチミン	ジェトロ北海道	水産物	
14	2月	②実施予定	①展示会	平成23年2月13日(月) ～2月17日(金)	モスクワ市場販路開拓事業	ロシア モスクワ	北海道	食品、寒冷地対策建築・土木技術、環境関連技術等	
15	3月	②実施予定	②商談会	平成24年3月	2012ビジネスマッチング in 大連	中国 大連	札幌商工会議所、札幌市、さっぽろ産業振興財団、北洋銀行	北海道ブランド食品・工業製品・その他のサービス	

## 札幌市内企業の海外進出状況

地域	企業数	内 訳
北東アジア	75	中国55、台湾9、韓国6、香港4、 モンゴル1
東南アジア	17	タイ5、フィリピン3、ベトナム3、 シンガポール2、マレーシア2、インド2
北米	9	米国8、カナダ1
欧州	3	フランス1、フィンランド1、 オーストリア1
ロシア・CIS	6	ロシア6
中東	1	カタール1
オセアニア	3	オーストラリア3
アフリカ	1	エジプト1
総計	115	

出典：「道内の海外企業進出リスト」(ジェトロ北海道調べ)  
2010年3月現在

## 都道府県別外資系企業数の状況

順位	都道府県	企業数	順位	都道府県	企業数
1	東京都	2,100	13	京都府	11
2	神奈川県	258	14	広島県	9
3	大阪府	166	15	長野県	8
4	兵庫県	85	16	北海道、新潟県 など4県	7
5	千葉県	61	20	沖縄県	6
6	埼玉県	51	21	宮城県、奈良県 など3県	5
7	愛知県	45	24	岩手県、福井県 など5県	4
8	静岡県	20	29	山形県、岡山県 など4県	3
9	茨城県	17	33	富山県	2
10	三重県、福岡県	13	34	青森県、長崎県 など4県	1
12	栃木県	12	38	秋田県、高知県 など10県	0

出典:「外資系企業動向調査」(H21年度実績、経済産業省)

## 外資系企業数の推移(主な都道府県)

都道府県	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
北海道	4	6	6	4	3	3	5	3	3	7
宮城県	2	-	2	2	2	4	3	4	6	5
埼玉県	14	18	20	20	25	39	38	54	54	51
千葉県	27	28	35	32	34	40	48	61	67	61
東京都	1,161	1,161	1,305	1,440	1,564	1,674	1,891	2,018	1,905	2,100
神奈川県	159	174	183	201	224	228	248	289	262	258
新潟県	3	3	7	4	7	6	5	8	9	7
静岡県	14	11	13	15	16	17	21	23	17	20
愛知県	19	18	21	34	35	43	43	54	50	45
京都府	12	10	6	6	8	11	12	15	11	11
大阪府	118	119	126	136	147	161	157	187	167	166
兵庫県	41	50	55	57	61	68	75	87	76	85
岡山県	-	2	1	1	-	-	-	-	2	3
広島県	4	4	3	4	6	7	8	10	10	9
福岡県	9	7	7	9	11	10	11	12	14	13

出典:「外資系企業動向調査」(経済産業省)

# 5. 運輸

## 海外主要都市との直航便便数

都市	所要時間	便数
ソウル	2時間45分	週22便
釜山	2時間15分	週3便
北京	3時間45分	週3便
上海	3時間15分	週5便
大連	3時間10分	週2便
香港	4時間35分	週11便
台北	3時間35分	週14便
グアム	4時間40分	週7便
ユジノサハリンスク	1時間20分	週2便



(平成23年12月現在。なお、グアム便は12月28日までは週2便。  
瀋陽便は運休中、再開予定未定)

# 札幌市近隣の港からの海外との定期航路の状況

## 【小樽港】

航路	所要日数	便数
ホルムスク	約18時間	月1便
上海	約14日	週1便
大連・青島	約11日	週1便



(ホルムスク便は旅客航路)

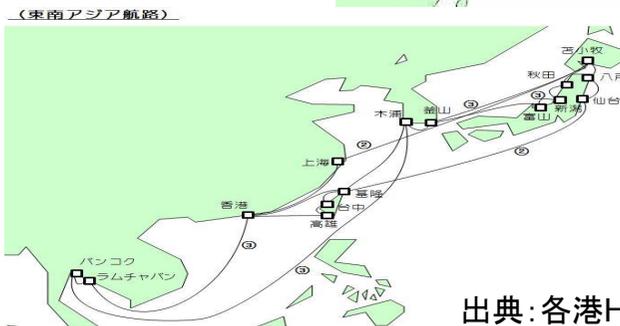
## 【石狩湾新港】

航路	所要日数	便数
釜山	約5日	週2便



## 【苫小牧港】

航路	所要日数	便数
北米	約23日	隔週1便
韓国	約2日	週5便
中国・韓国	約13日	週3便
東南アジア	約11日	週1便

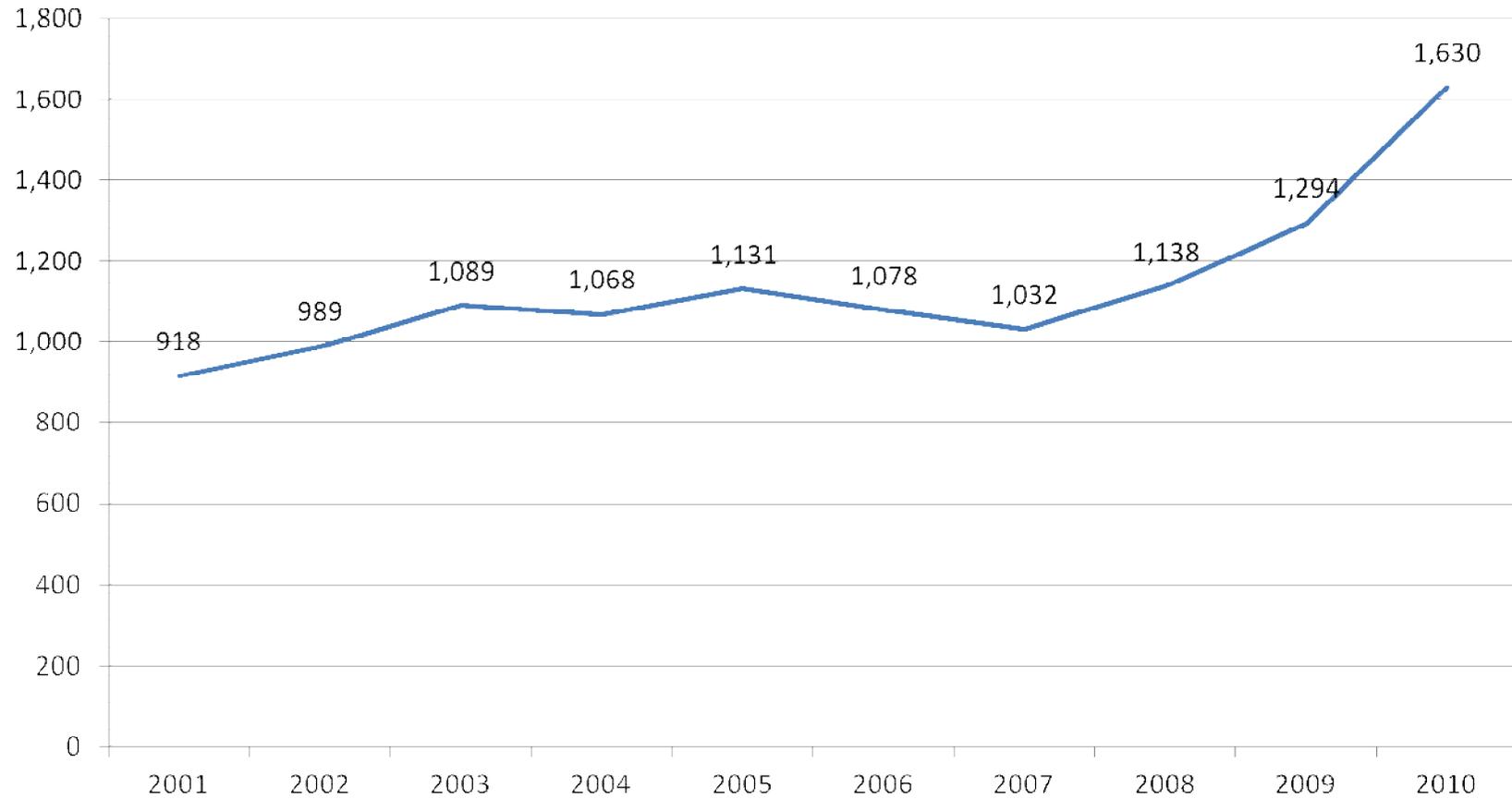


出典:各港HPより

## 6. 教育

# 札幌の外国人留学生数の推移

(人)



出典: 日本学生支援機構、道庁国際課

# 札幌市内の外国人留学生の状況 (地域別)

(平成22年5月1日現在)

地域	留学生数	主な国
アジア	1,379人	中国938人(うち、台湾76人)、韓国195人、インドネシア49人、バングラデシュ41人、タイ30人、マレーシア29人
オセアニア	9人	
中東	19人	
NIS諸国	32人	ロシア22人
ヨーロッパ	51人	
アフリカ	47人	
北・中・南米	93人	米国60人
合計	1,630人	

出典: 日本学生支援機構

# 札幌市内の外国人留学生の状況 (学校別)

(平成22年5月1日現在)

学校名	留学生数	学 種
北海道大学	1,162人	大学
札幌大学	184人	大学
吉田学園情報ビジネス専門学校	53人	専門学校
北星学園大学	48人	大学
北海学園大学	29人	大学
札幌国際大学	22人	大学
北海商科大学	16人	大学
札幌医科大学	10人	大学
その他	28人	
合 計	1,630人	

出典: 日本学生支援機構

# 今後の多文化共生動向資料として

## —日本語指導が必要な外国人児童生徒の母語別在籍状況—



※表示する言語については、当初のポルトガル語・中国語・スペイン語に、平成18年度調査分よりフィリピン語を加え、平成22年度調査分よりさらに韓国・朝鮮語、ベトナム語、英語を加えて表してある。

出典：文部科学省「学校基本調査」

# 日本語指導が必要な外国人児童生徒の学校種別在籍状況(都道府県別)

(児童・生徒数：人、学校数：校)

	小学校		中学校		高等学校		中等教育学校		特別支援学校		合計		前回調査比 [%]		合計(平成20年9月1日現在)	
	児童数	学校数	生徒数	学校数	生徒数	学校数	生徒数	学校数	児童生徒数	学校数	児童生徒数	学校数	児童生徒	学校	児童生徒数	学校数
北海道	64	29	30	18	5	2	0	0	0	0	99	49	126.9	104.3	78	47
青森県	31	13	5	5	0	0	0	0	0	0	36	18	225.0	138.5	16	13
岩手県	27	14	13	10	2	2	0	0	0	0	42	26	79.2	83.9	53	31
宮城県	67	28	28	24	4	3	0	0	1	1	100	56	98.0	100.0	102	56
秋田県	12	8	6	6	0	0	0	0	0	0	18	14	54.5	56.0	33	25
山形県	21	10	14	12	3	3	0	0	0	0	38	25	84.4	67.6	45	37
福島県	38	19	14	11	17	6	0	0	0	0	69	36	81.2	78.3	85	46
茨城県	494	108	165	56	25	12	0	0	2	2	686	178	95.5	91.3	718	195
栃木県	503	90	136	44	20	8	0	0	3	1	662	143	99.5	100.0	665	143
群馬県	610	94	259	53	35	7	0	0	0	0	904	154	92.8	95.1	974	162
埼玉県	871	262	371	143	179	36	0	0	3	3	1,424	444	121.9	111.3	1,168	399
千葉県	756	245	352	124	136	25	0	0	5	5	1,249	399	107.5	103.1	1,162	387
東京都	1,282	451	1,090	332	317	43	0	0	16	8	2,705	834	122.8	110.8	2,203	753
神奈川県	1,804	340	792	179	382	34	0	0	12	6	2,990	559	107.0	104.7	2,794	534
新潟県	84	43	48	29	6	5	0	0	0	0	138	77	98.6	85.6	140	90
富山県	240	53	71	30	0	0	0	0	2	1	313	84	89.2	88.4	351	95
石川県	49	16	15	8	2	2	0	0	0	0	66	26	86.8	89.7	76	29
福井県	76	24	49	16	4	2	0	0	0	0	129	42	110.3	89.4	117	47
山梨県	188	55	63	35	8	3	0	0	3	2	262	95	81.4	109.2	322	87
長野県	386	96	136	54	68	27	0	0	2	2	592	179	77.0	95.2	769	188
岐阜県	623	96	272	52	44	8	0	0	2	1	941	157	89.6	100.0	1,050	157
静岡県	1,764	212	619	118	71	15	0	0	31	6	2,485	351	85.6	103.8	2,903	338
愛知県	4,081	448	1,427	213	91	14	0	0	24	12	5,623	687	96.2	101.8	5,844	675
三重県	1,094	138	407	62	138	16	0	0	12	4	1,651	220	102.0	108.9	1,619	202
滋賀県	627	92	239	39	35	7	0	0	4	4	905	142	90.7	97.9	998	145
京都府	157	59	82	38	14	2	0	0	0	0	253	99	114.0	111.2	222	89
大阪府	904	253	653	162	263	38	0	0	3	2	1,823	455	100.2	117.6	1,819	387
兵庫県	428	144	251	84	35	16	22	1	3	3	739	248	105.3	113.8	702	218
奈良県	66	29	20	14	17	5	0	0	1	1	104	49	133.3	132.4	78	37
和歌山県	20	13	10	8	4	3	0	0	0	0	34	24	242.9	171.4	14	14
鳥取県	8	6	6	4	1	1	0	0	0	0	15	11	71.4	68.8	21	16
島根県	32	17	19	12	0	0	0	0	0	0	51	29	98.1	87.9	52	33
岡山県	63	27	18	11	0	0	0	0	0	0	81	38	76.4	84.4	106	45
広島県	300	66	119	32	23	9	0	0	0	0	442	107	86.3	93.0	512	115
山口県	32	14	6	4	0	0	0	0	0	0	38	18	57.6	72.0	66	25
徳島県	14	8	7	6	0	0	0	0	0	0	21	14	72.4	66.7	29	21
香川県	57	23	25	12	1	1	0	0	0	0	83	36	148.2	124.1	56	29
愛媛県	12	11	5	5	1	1	0	0	0	0	18	17	51.4	70.8	35	24
高知県	6	6	3	2	0	0	0	0	0	0	9	8	30.0	47.1	30	17
福岡県	285	80	96	38	20	5	0	0	1	1	402	124	168.9	136.3	238	91
佐賀県	19	9	7	6	1	1	0	0	0	0	27	16	158.8	145.5	17	11
長崎県	11	7	7	6	0	0	0	0	0	0	18	13	94.7	100.0	19	13
熊本県	28	21	22	13	1	1	0	0	0	0	51	35	94.4	102.9	54	34
大分県	23	15	4	4	5	2	0	0	1	1	33	22	75.0	71.0	44	31
宮崎県	19	7	5	4	0	0	0	0	0	0	24	11	72.7	64.7	33	17
鹿児島県	21	11	10	5	0	0	0	0	1	1	32	17	94.1	100.0	34	17
沖縄県	68	21	16	14	2	2	0	0	0	0	86	37	78.9	78.7	109	47
計	18,365	3,831	8,012	2,157	1,980	367	22	1	132	67	28,511	6,423	99.8	103.4	28,575	6,212

出典：文部科学省「学校基本調査」

# 7. 国際協力

# JICA各センターにおける研修員受入実績

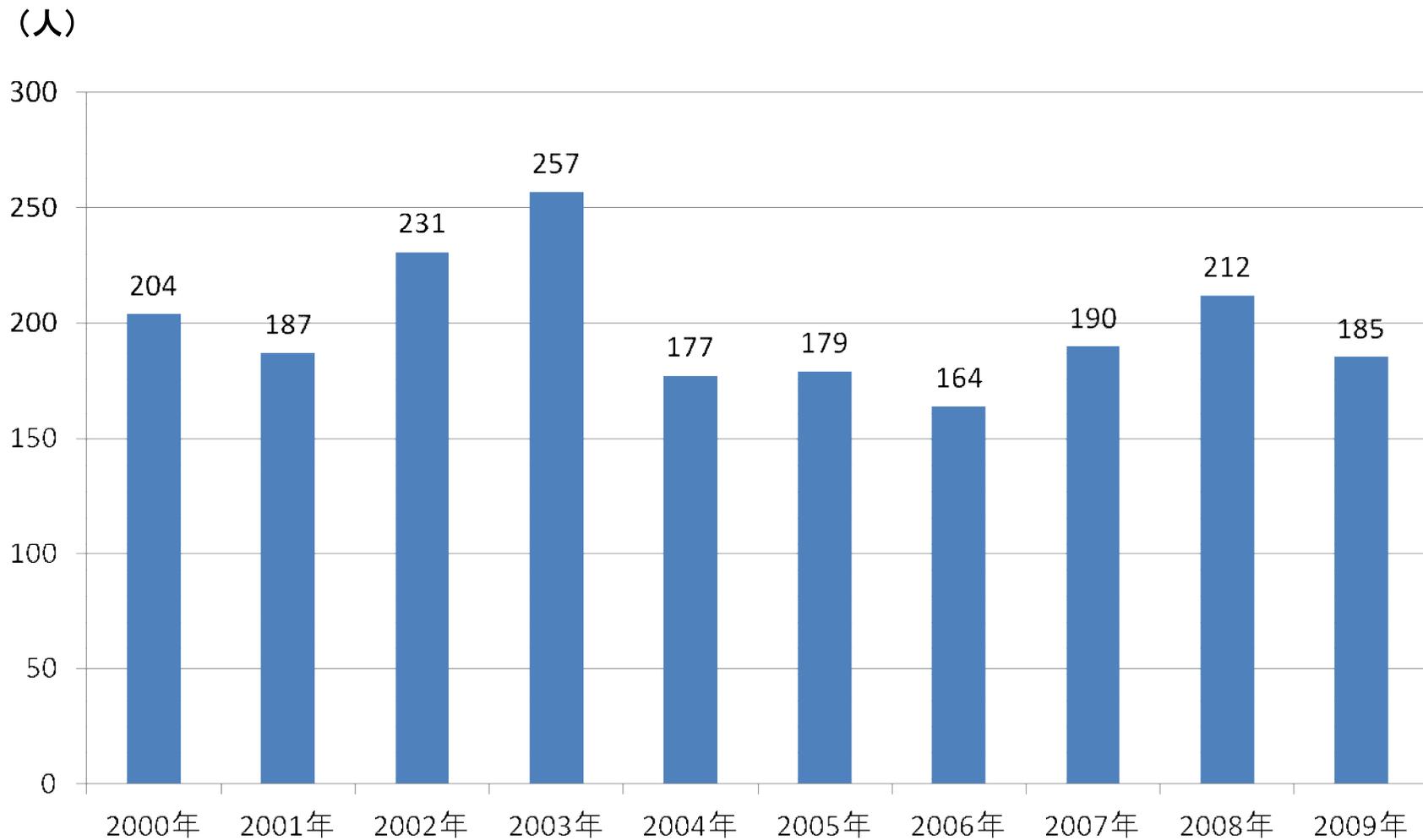
(H22年度)

センター	コース数	研修員数
JICA札幌	90	586
JICA帯広	32	230
JICA東北	44	298
JICA筑波	116	662
JICA東京	552	4,181
JICA地球ひろば	7	31
JICA横浜	142	764
JICA駒ヶ根	1	2
JICA北陸	36	226

センター	コース数	研修員数
JICA中部	77	526
JICA大阪	140	981
JICA兵庫	73	597
JICA中国	54	345
JICA四国	32	244
JICA九州	132	884
JICA沖縄	69	470
国内事業部	1	86
<b>総 計</b>	<b>1,598</b>	<b>11,113</b>

出典:独立行政法人 国際協力機構

# 札幌市における海外からの受入研修員数の推移



出典:「札幌市の国際交流」

# 札幌市におけるJICA研修員受入実績 (H22年度)

局	研修コース	受入期間	受入人数	関係国
保健福祉	新生児マススクリーニング確立支援(クレチン症)	23日間	6人	モロッコ、パレスチナ
環境	中南米地域廃棄物処理技術及び3R	18日間	12人	ボリビア、ドミニカ、パラグアイ他
環境	都市生活型の環境問題	27日間	8人	ボツワナ、タイ他
建設	下水道維持管理	54日間	7人	スリランカ他
建設	道路技術	61日間	8人	ガーナ、ケニア他
水道	水道技術者	75日間	8人	ブラジル他
水道	コーカサス・東アジア地域 寒冷地水道	47日間	6人	タジキスタン、モンゴル他
教育	サブハラアフリカ地域 地方教育強化	7日間	12人	ナイジェリア、スーダン他
(国際プラザ)	南東欧地域・自然環境保全に配慮した観光振興	16日間	6人	アルバニア、マケドニア他

★ はH23年度継続コース

(本市が主たる受入機関のコースのみ掲載)<sup>9</sup>

## 8. 市民生活

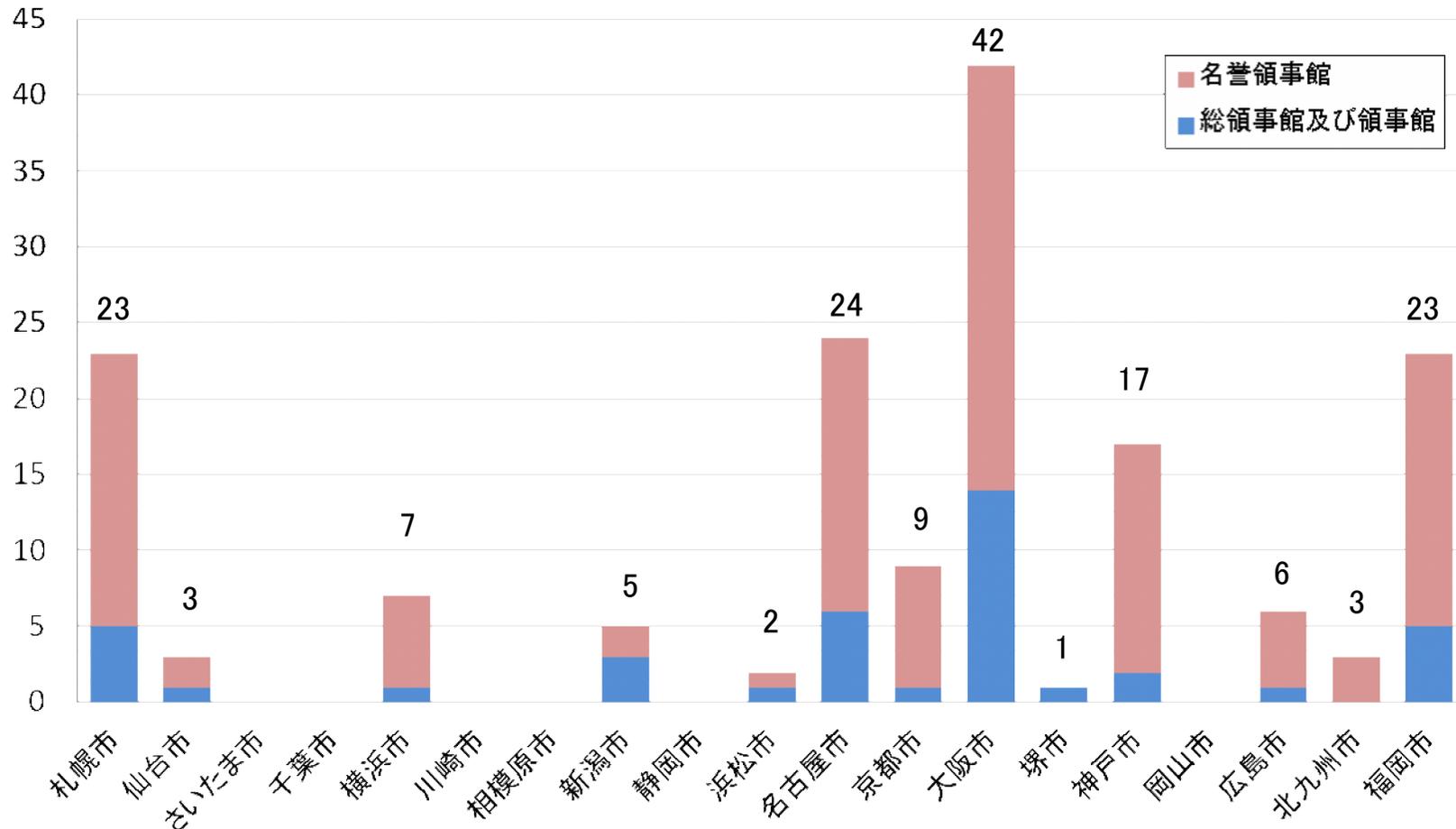
## 政令指定都市における総領事館等の状況

順位	総領事館等の数	都市名
1	14	大阪市
2	6	名古屋市
3	5	<u>札幌市</u> 、福岡市
5	3	新潟市
6	2	神戸市
7	1	仙台市、横浜市、浜松市、京都市、堺市、広島市
13	0	さいたま市、千葉市、川崎市、相模原市、静岡市、岡山市、北九州市

※ 「総領事館等」は、総領事館及び領事館の合計(名誉領事館を含めず)。

出典: 外務省HP「駐日外国公館リスト」H22.12時点

# 政令指定都市における駐日外国公館等の状況



※ 上記グラフは、総領事館及び領事館、名誉領事館の合計数。

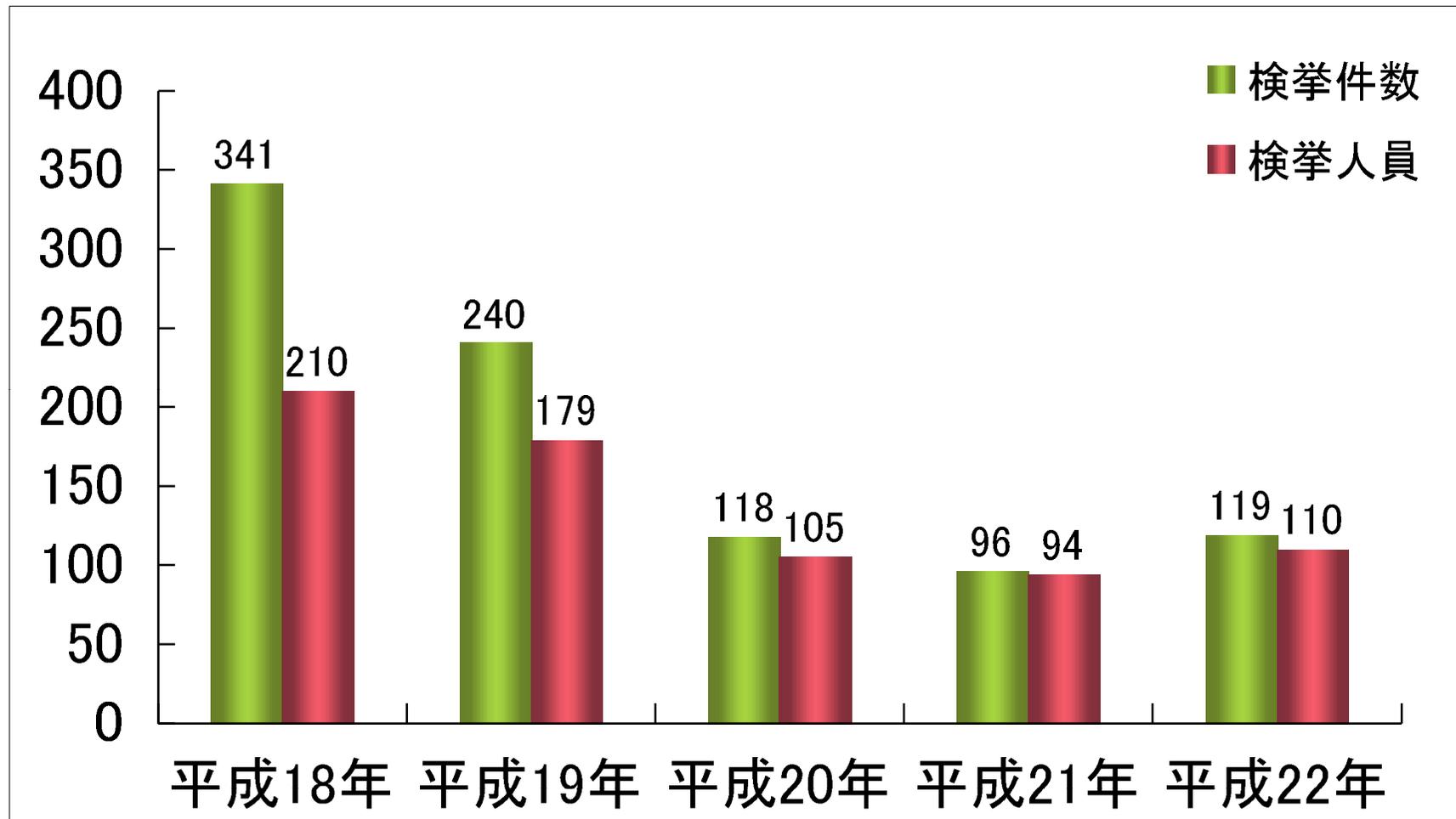
出典：外務省HP「駐日外国公館リスト」H22.12時点

# 政令指定都市におけるホームページの 多言語化の状況

	札幌市	仙台市	さいたま市	千葉市	川崎市	横浜市	新潟市	相模原市	静岡市	浜松市	名古屋	京都市	大阪市	堺市	神戸市	岡山市	広島市	北九州市	福岡市	対応都市数	
対応言語数	4	7	3	5	6	6	6	1	4	5	7	3	6	3	8	9	5	3	3		
英語 	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19
中国語(簡) 	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
中国語(繁) 		○				○	○								○	○					5
ハングル 	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
スペイン語 		○		○	○	○				○	○		○		○	○	○				10
ポルトガル語 				○	○	○			○	○	○		○		○	○	○				10
イタリア語 											○					○					2
フランス語 		○					○						○		○	○					5
ドイツ語 																○					1
ロシア語 	○	○					○														3
その他					○						○				○						

出典：各市ホームページより作成

## 過去5年間の来日外国人犯罪状況



出典:北海道版警察白書

## 9. 姊妹都市

# 政令指定都市の姉妹都市の状況

市名	都市数	アジア	ヨーロッパ・ロシア	北米	中南米
札幌市	5	瀋陽市(中国)、大田広域市(韓国)	ミュンヘン(ドイツ)、ノボシビルスク(ロシア)	ポートランド(アメリカ)	—
仙台市	7	長春市(中国)、光州広域市(韓国)	ミンスク(ベラルーシ)、レンヌ(フランス)	ダラス(アメリカ)、リバサイド(アメリカ)	アカプルコ(メキシコ)
さいたま市	6	鄭州市(中国)	—	ナナイモ(カナダ)、リッチモンド(アメリカ)、ピッツバーグ(アメリカ)	トルーカ(メキシコ)、ハミルトン(ニュージーランド)
千葉市	7	呉江市(中国)、ケソン(フィリピン)、天津市(中国)	モントルー(スイス)	ノースバンクーバー(カナダ)、ヒューストン(アメリカ)	アスンシオン(パラグアイ)
横浜市	8	マニラ(フィリピン)、ムンバイ(インド)、上海市(中国)	コンスタンツァ(ルーマニア)、リヨン(フランス)、オデッサ(ウクライナ)	バンクーバー(カナダ)、サンディエゴ(アメリカ)	—
川崎市	8	瀋陽市(中国)、富川市(韓国)	リューベック(ドイツ)、リエカ(クロアチア)、シェフィールド(イギリス)、ザルツブルク(オーストリア)	ボルチモア(アメリカ)	ウーロンゴン(オーストラリア)
相模原市	3	無錫市(中国)	—	トレイル(カナダ)、トロント(カナダ)	—
新潟市	6	哈爾濱市(中国)	ナント(フランス)、ウラジオストク(ロシア)、ビロビジャン(ロシア)、ハバロフスク(ロシア)	ガルベストン(アメリカ)	—
静岡市	4	—	カンヌ(フランス)	シェルビービル(アメリカ)、オマハ(アメリカ)、ストックトン(アメリカ)	—
浜松市	4	—	—	ポータービル(アメリカ)、ロチェスター(アメリカ)、シェヘリス(アメリカ)、キャマス(アメリカ)	—
名古屋市	5	南京市(中国)	トリノ(イタリア)	ロサンゼルス(アメリカ)	メキシコシティ(メキシコ)、シドニー(オーストラリア)

出典:財団法人自治体国際化協会(CLAIR)HPより

# 政令指定都市の姉妹都市の状況(つづき)

市名	都市数	アジア	ヨーロッパ・ロシア	北米	中南米
京都市	9	西安市(中国)	ザグレブ(ドイツ)、ケルン(ドイツ)、フィレンツェ(イタリア)、プラハ(チェコ)、キエフ(ウクライナ)、パリ(フランス)	ボストン(アメリカ)	グアダハラハラ(メキシコ)
大阪市	8	上海市(中国)	ハンブルク(ドイツ)、サンクトペテルブルグ(ロシア)、ミラノ(イタリア)	サンフランシスコ(アメリカ)、シカゴ(アメリカ)	サンパウロ(ブラジル)、メルボルン(オーストラリア)
堺市	3	連雲港市(中国)	—	バークレー(アメリカ)	ウェリントン(ニュージーランド)
神戸市	8	天津市(中国)、仁川広域市(韓国)	マルセイユ(フランス)、リガ(ラトビア)、バルセロナ(スペイン)	シアトル(アメリカ)	リオ・デ・ジャネイロ(ブラジル)、ブリスベン(オーストラリア)
岡山市	6	新竹市(台湾)、富川市(韓国)、洛陽市(中国)	プロブディフ(ブルガリア)	サンノゼ(アメリカ)	サンホセ(コスタリカ)
広島市	6	大邱広域市(韓国)、重慶市(中国)	ハノーバー(ドイツ)、ボルゴグラード(ロシア)	ホノルル(アメリカ)、モントリオール(カナダ)	—
北九州市	4	仁川広域市(韓国)、大連市(中国)	—	ノーフォーク(アメリカ)、タコマ(アメリカ)	—
福岡市	7	広州市(中国)、釜山広域市(韓国)、イポー(マレーシア)	ボルドー(フランス)	アトランタ(アメリカ)、オークランド(アメリカ)	オークランド(ニュージーランド)

出典:財団法人自治体国際化協会(CLAIR)HPより